



2026年3月2日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F C E  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 川 淳 悦  
(コード番号：9564 東証スタンダード市場)  
問 合 せ 先 取 締 役 コーポレート本部長 加藤 寛和  
(TEL 03-5908-1400)

## 2,000社以上が導入し続ける「RPA ロボパット DX」は 製品名を「ロボパット AI」へ刷新

～ RPA の枠を超え、AI を標準搭載した“誰でも使える”自動化ツールへ進化～

株式会社FCE（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川淳悦、証券コード：9564）が提供する純国産RPAツール「RPA ロボパット DX」はこのたび、RPAと融合するAI機能の拡充に伴い、製品名称を「ロボパット AI」に変更することをお知らせいたします。

「RPA ロボパット DX」は、専門知識やプログラミングスキルが不要な使いやすさから、全国の中小企業を中心に2,000社以上でご利用いただいています。今回、新たにAI機能を強化し、第一弾の「AI文字入力アシスト」に続き、第二弾として「AIアドバイザー」を追加。これにより、AIを活用したさらなる進化を遂げた製品へと生まれ変わります。

この進化を機に、本日より製品名称を「ロボパット AI」と改めることといたしました。本機能の実装は3月中旬～下旬を予定しております。

**・「ロボパット AI」に進化！「AI オプション機能」第二弾となる「AIアドバイザー」でロボット作成がより手軽に**

ロボパット AI のロボット作成プロセスをAIがサポート。質問を入力すると回答として作成のヒントを提示してくれるため、初めての方でもスムーズにロボ作成が可能となり、現場のDX推進をより手軽にします。今回追加されるAIアドバイザーの機能は以下となります。

### 1. 作成ヒントを提示

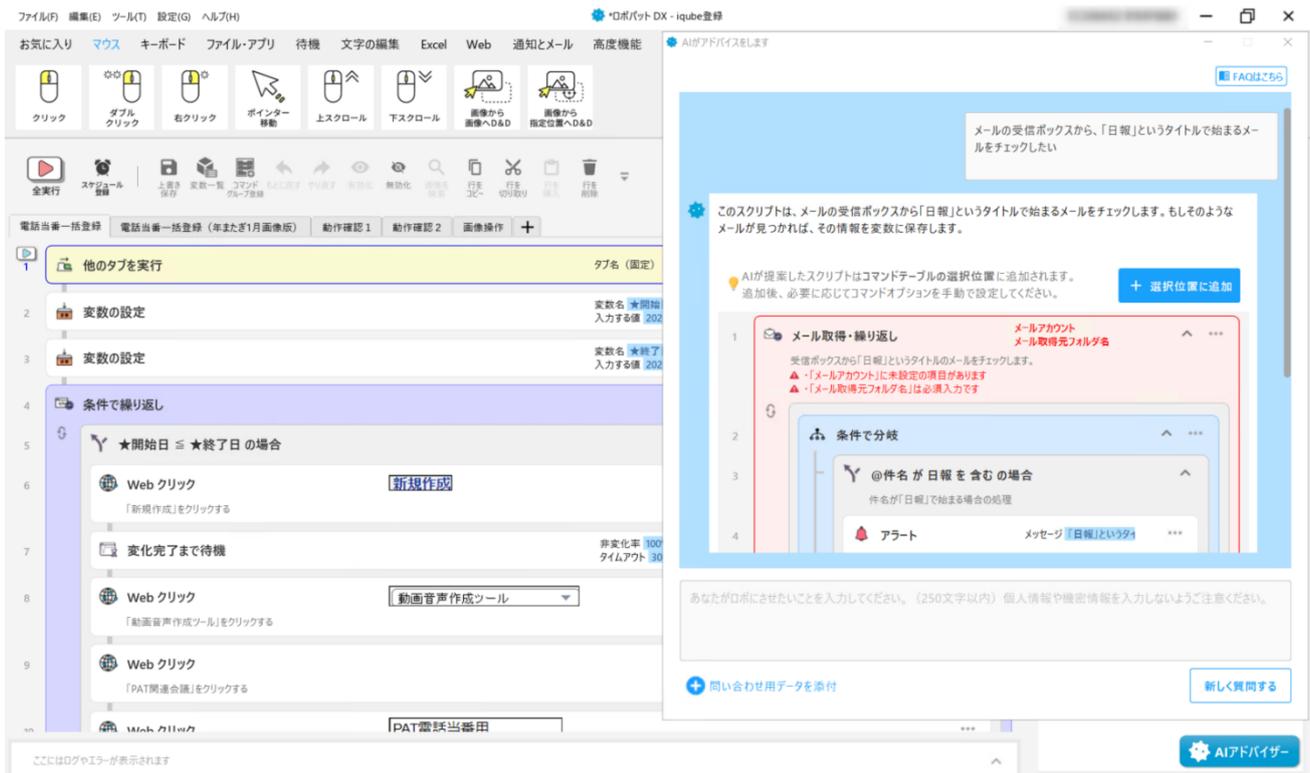
初心者がコマンドの使い方を学ぶときやりたいことを質問すると、それを実現するスクリプト（業務手順）のアイデアを提示します。複雑な自動化タスクを素早く実装することが可能となります。

### 2. スクリプトを要約

スクリプトがどのようなことを行っているのかを要約とフローチャートで説明します。前任者が作成したスクリプトでどのようなことが行われているのか確認したいときや、社内で動いているスクリプトに問題がないか素早く把握したいときに活用します。

### 3. エラーを解説

スクリプトを実行してエラーが起きた際、想定されるエラーを解説します。



△作成ヒントを提示 操作画面イメージ ※画面は開発中のものです

## ・AI アドバイザーの活用例

ユーザーがやりたいことを質問すると、AI アドバイザーが回答を返してくれます。専門的な知識は必要ありませんので、誰でもロボット作成のサポートとして利用できます。

- ・〇〇フォルダにある pdf ファイルを「処理済み」フォルダに移動させたい
- ・件名に「〇〇」の文字列が含まれたメールから添付ファイルを繰り返しダウンロードしたい
- ・ファイルのダウンロードを監視するコマンドの使い方を教えて

## ・事業責任者のコメント

(取締役 兼 常務執行役員 プロセス&テクノロジー事業本部長 永田純一郎)  
～AI オプション機能の拡大と「ロボパット AI」にかける想い～

「RPA ロボパット DX」は、このたび新たに AI アドバイザー機能を追加し、「ロボパット AI」として生まれ変わります。

現時点で 2,000 社を超えるユーザー企業様にご愛顧頂いてきたロボパットは「RPA と AI が融合し、現場実務をさらに前進させる新しいツールへ」というフェーズに進化して参りました。企業の生産性向上という観点においては、RPA ツールとしてのロボパットは AI と競合する位置づけではなく、その活用範囲の住み分けと組み合わせによってさらに高い効果を得ることができるものです。技術が日々変化する環境の中で、その技術を融合・調和させ、お客様がより実践的な高い生産性と創造性を発揮できる支援をしていくことが、私たちの使命だと考えています。

「ロボパット AI」は、これまで培ってきた「RPA ロボパット DX」の基盤に、AI の技術を掛け合わせることで、業務プロセスのさらなる効率化を実現します。

私たちはこの新たな一歩が、お客様の業務における確かな追い風となり、共に未来を切り拓く原動力となることを確信しており、今後も継続して更なる AI と RPA の融合をテーマに開発を行って参ります。是非今後の展開にもご期待ください。

## ・今後の展開

日本企業は慢性的な人手不足や生産性向上ニーズが高まるなか、当社はこのニーズを成長の機会と捉えております。追加する AI 機能「AI アドバイザー」によりロボパット AI を活用できる裾野が大きく広がることを期待しており、将来的には

- ・導入企業様での利用範囲の拡大、ARPU 向上
- ・導入検討企業層の拡大
- ・継続利用、利用 ID 追加による LTV 向上

といった形で、当社サービスの提供価値向上および事業成長に寄与する可能性があると考えております。今後もよりロボパット AI を活用いただけるよう順次、「AI オプション機能」を追加してまいります。

## ・「ロボパット AI」が選ばれる 3 つの理由

### 1. 誰でも簡単に使える

「ロボパット AI」は、プログラミングの知識不要で、普段のパソコン操作の延長でロボットを作成・運用できる点が特徴です。IT 部門を持たない中小企業でも導入・活用できる設計になっています。

「AI アドバイザー」追加により、さらに利便性が向上いたします。

### 2. 業種・企業規模を問わない汎用性

「ロボパット AI」は、社員 2 名の小規模企業から、数万人規模のエンタープライズ企業まで幅広く導入されています。また、製造・建設・医療・サービス・教育など、業種を選ばず利用できる柔軟性が、導入のハードルを下げています。

### 3. 充実の無料サポート

「ロボパット AI」は、ツールを提供して終わりではなく、RPA が社内に定着し成果が出ること、お客様の導入目的を実現することこそ私たちの役割と考えています。活用を進めるために、前述のロボパットマスター認定プログラムをはじめ、さまざまなサポートを無料で提供しています。

## ・ロボパット AI とは

導入企業数は 2,000 社 (2026 年 2 月 18 日時点) を突破し「企業ユーザーからの評価が高かった IT 製品の Top50 を発表する「ITreview Best Software in Japan 2023」では、約 7,300 製品の中から第 1 位 (※2024 では約 10,000 製品中、第 2 位) に、また最も評価された SaaS を表彰する「BOXIL SaaS AWARD 2025」では、4 年連続「BOXIL SaaS セクション」 RPA 部門 1 位を受賞するなど、多くの方にご支持いただいています。

【お問い合わせはこちらから】

<https://fce-pat.co.jp/contact/>

【RPA に関する資料をダウンロードする】

<https://fce-pat.co.jp/download/>

【RPAに関する無料オンラインセミナーに参加する】

[https://fce-pat.co.jp/seminar\\_index/](https://fce-pat.co.jp/seminar_index/)

## ・株式会社FCE

設立：2017年4月21日

代表取締役社長：石川淳悦

証券コード：9564

本社：東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル9階10階

事業内容：DX推進事業、教育研修事業、出版事業

URL：<https://fce-hd.co.jp/>

当社は「チャレンジあふれる未来をつくる」というパーパスのもと、人的資本の最大化に貢献することを使命とし、DX推進事業と教育研修事業を展開しています。

【最強のITツール】として約7,300製品中第1位※1（2024年度には約10,000製品中、第2位※2）を獲得した「ロボパットAI（<https://fce-pat.co.jp/>）」、社員教育を一つで完結できる定額制オンライン教育システム「Smart Boarding（<https://smartboarding.net/>）」、世界5,000万部、国内270万部発刊の世界的ベストセラー『7つの習慣』の出版（<https://fce-publishing.co.jp/>）、そして企業の生産性を進化させるAIプラットフォーム「AI OMNI AGENT（<https://fce-hd.co.jp/ai-omni-agent/forsales/>）」、など中小企業から大企業まで、また全国の自治体や教育機関を対象に幅広く事業を展開しています。

※1 ITreview Best Software in Japan2023より

※2 ITreview Best Software in Japan2024より